広島大学大学院医歯薬保健学研究科広報誌　第13号

HIROSHIMA UNIVERSITY BHS NEWS

Hiroshima University Graduate School of Biomedical & Health Sciences

目　次

Preface　巻頭言
「医歯薬保健学研究科長を拝命して」…… 大段　秀樹　1

Greetings　副研究科長ご挨拶
（教育担当）「研究を楽しもう！」…… 粟井　和夫　2
（研究担当）「さらなる研究力強化の推進」… 田原　栄俊　2
（企画担当）「持続可能な発展を目指して」… 岡村　　仁　2
（国際担当）「研究大学強化促進のための国際化」… 吉子　裕二　2

Greetings　ご挨拶
「就任のご挨拶」…… 岡本　泰昌　3
「就任のご挨拶」…… 寺山　隆司　3
「就任のご挨拶」…… 岡田　芳幸　4
「就任のご挨拶」…… 池上　浩司　4
「就任のご挨拶」…… 竹野　幸夫　5
「就任のご挨拶」…… 内藤真理子　5
「就任のご挨拶」…… 古武弥一郎　6

My Motto　座右の銘
「無事之名馬（ぶじこれめいば）」…… 杉山　　勝　6

Activities　新設講座紹介
「疫学研究「在米日系人医学調査」と寄附講座「糖尿病・生活習慣病予防医学講座」の紹介」… 米田　真康　7
「「運動器超音波医学」共同研究講座の開設にあたり ～運動器超音波に魅せられて～」… 中島　祐子　7
「「先進画像診断開発」共同研究講座について」… 檜垣　　徹　8
「「先端生体機能画像開発」共同研究講座について」… 中村　優子　8

Research Frontline　研究最前線
「バイオミネラリゼーション技術によるエナメル質ハイドロキシアパタイト結晶の誘導」… 谷本幸太郎　9
「天然植物資源からの生物活性シード化合物の探索研究」… 松浪　勝義　10

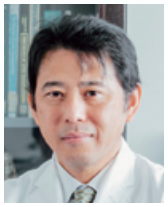
Excellent Paper　すぐれた論文
「慢性蕁麻疹の病態に血液凝固反応が関与する機序を解明」… 柳瀬　雄輝　11

Air Mail　広大から海外へ留学している若手からの便り
「米国メイヨークリニック留学便り」…… 大上　博史　12

編集後記…… 小池　　透　12

医歯薬保健学研究科長を拝命して

大学院医歯薬保健学研究科長　大段　秀樹



広島大学大学院 医歯薬保健学研究科は、医学、歯学、薬学、保健学が融合した我が国初の医療系教育・研究拠点です。国際的に活躍できる人材養成や学術の高度化・複合化に対応できる研究活動を活性化し、新しい知の創造を目指した大規模プロジェクト研究を推進できる組織として発展してきました。霞キャンパス内にある大学病院、原爆放射線医科学研究所及び自然科学研究支援開発センターと密に連携して、学際的教育・研究活動、学術の高度化・複合化に対応できる研究活動の活性化、異分野融合によるInter-Professional Education（IPE）の実践と充実など、柔軟な教育・研究体制が構築されています。

この度、安井 弥先生の後を継ぎまして研究科長を拝命いたしました。越智 光夫学長の掲げる「100年後にも世界で光り輝く大学へ」向けて一翼を担う医歯薬保健学研究科として貢献すべく努力をして参る所存でございます。

2016年の「国立大学法人広島大学第３期中期目標・中期計画」では、「卓越した成果を創出している海外大学と伍して、全学的に卓越した教育研究、社会実装を推進する」道を選択しました。医歯薬保健学研究科では、分野横断的教育・研究、異分野融合型研究、先進医療開発の推進により、「アジア・世界の医療系教育・研究・診療拠点」の形成と「平和を希求する国際的医療人」の育成を目的に掲げてきました。平成24年から５年間にわたり、基礎生命科学、応用生命科学、統合健康科学の各部門では、共同研究の推進、留学支援、IPEの推進を目的に、公開セミナー、留学生・留学経験者による研究発表会、合同講義の実践を行ない、大きな成果を上げてきました。また、グローバル化の中で、国際的教育、国際協働も推進されつつあります。平成31年度からは、大学院再編の第一歩として医系科学研究科への移行を計画しています。引き続き編成される東広島キャンパスの各学内研究科との横断的協働から新しい学術体系の再構築を図り、魅力ある大学院へと移行できるよう努力する所存でございます。

「100年後にも世界で光り輝く大学へ」・・・「加速するグローバル化・ボーダレス化の渦に溺れることなく、その中にあって輝きを放ち続ける存在であろう」という宣言であると理解しています。「100年後を巧みに予測するのではなく、幸福な100年後を創造する人材を排出し続ける大学として成長する」ことに貢献したいと思っております。今後とも、ご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

広島大学